

沈黙は金

遠藤周作の「沈黙」をよんだことがあり

よみ終った小説は処分していら

沈黙だけは何階の棚へのこしてある

感動した結果といえる

日常生活の単調さ沈黙は比へようも

静か沈黙は古くもあつた

沈黙に耽る人を傷つけない

金子でついでに三とは真実を存在といえる

昨日知らずの朝をわいた

~~昨日知らずの朝~~をわいた

何も知らずの朝は

のたものたり

やはり知りたいた

何故やめてどこへ行くのだ

どこへ行ってもその人のゴージャスな

だ 気にすることはない

静かとしていらるべきだ

それが出来るのは私の人間性だ

どうしてした出来ごとで私にわかってくる

今子で自命を知らずす

自命がどういふにわが子

月日と重なる

のんびりやといふ世の中を知らず

アジシと柔に自らをふりかえ

色月不知強に

雨の日もかぜの日も台風地震も

自然も子午をうまい

その子午どいかにそとしたい

流れにそつとよみよはふり

2022  
9/21